



平成26年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成25年10月28日

上場会社名 サンワテクノ株式会社

上場取引所 東

コード番号 8137 URL <http://www.sunwa.co.jp/>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 山本 勢

問合せ先責任者 (役職名) 取締役管理本部長 (氏名) 花山 一八

TEL 03-5202-4011

四半期報告書提出予定日 平成25年11月12日

配当支払開始予定日

平成25年12月10日

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有

四半期決算説明会開催の有無 : 有 (アナリスト向け)

(百万円未満切捨て)

1. 平成26年3月期第2四半期の連結業績(平成25年4月1日～平成25年9月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
26年3月期第2四半期	47,574	17.1	1,366	22.6	1,491	24.0	920	30.6
25年3月期第2四半期	40,635	△11.8	1,114	△39.7	1,203	△32.8	704	△36.3

(注) 包括利益 26年3月期第2四半期 1,725百万円 (233.3%) 25年3月期第2四半期 517百万円 (△34.2%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
26年3月期第2四半期	71.88	—
25年3月期第2四半期	55.02	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
26年3月期第2四半期	47,988	15,945	33.1	1,241.62
25年3月期	47,256	14,349	30.3	1,117.07

(参考) 自己資本 26年3月期第2四半期 15,902百万円 25年3月期 14,307百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
25年3月期	—	10.00	—	10.00	20.00
26年3月期	—	10.00			
26年3月期(予想)			—	10.00	20.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成26年 3月期の連結業績予想(平成25年 4月 1日～平成26年 3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	98,000	11.0	2,900	27.8	3,100	23.0	1,900	25.0	148.35

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

- ① 期末発行済株式数(自己株式を含む)
- ② 期末自己株式数
- ③ 期中平均株式数(四半期累計)

26年3月期2Q	12,888,000 株	25年3月期	12,888,000 株
26年3月期2Q	80,394 株	25年3月期	80,166 株
26年3月期2Q	12,807,694 株	25年3月期2Q	12,807,898 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続は終了していません。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

1. 本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料3ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

2. 当社は、平成25年11月5日(火)にアナリスト向け説明会を開催する予定です。この説明会で配布する決算説明資料については、開催後当社ホームページに掲載する予定です。

(参考)

平成 26 年3月期の個別業績予想(平成 25 年4月1日～平成 26 年3月 31 日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通 期	77,000	11.8	2,000	25.7	2,250	13.5	1,300	11.3	101.50

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. サマリー情報（注記事項）に関する事項	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
3. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第2四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第2四半期連結累計期間	7
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	8
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	9
(継続企業の前提に関する注記)	9
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	9
(セグメント情報等)	9
4. 補足情報	10
(1) 生産、受注及び販売の状況	10

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間における日本経済は、欧州景気に一部持ち直しの兆しが見られたものの中国経済の成長鈍化など景気下振れリスクも存在しており、依然として不透明感の強い状況下で推移いたしました。しかしながら、世界経済の回復を背景に輸出は持ち直しの動きが見られ、また、新政権の経済対策効果による企業や個人の景況感が改善するなど、景気回復に明るい兆しが見えております。

当社グループの関連しております産業用エレクトロニクス・メカトロニクス業界におきましては、中国市場の低迷を受けて低調に推移しておりますが、一方でスマートフォン向けの需要は堅調に推移したことにより、半導体関連業界、産業機械業界は受注が持ち直しつつあります。また、太陽光発電システムをはじめとする新エネルギー関連の需要も引き続き増加傾向で推移いたしました。

このような環境の中で当社グループは、第8次中期経営計画（JUMP1200）の1年目として、新たな取り組みをスタートさせており、当第2四半期連結累計期間の業績は、売上高475億74百万円（前年同期比17.1%増）、営業利益13億66百万円（前年同期比22.6%増）、経常利益14億91百万円（前年同期比24.0%増）、四半期純利益9億20百万円（前年同期比30.6%増）となり、前年同期を上回る結果となりました。

部門別の業績は次のとおりであります。

[電機部門]

電機部門では、有機EL生産設備の需要減少により前年同期に比べ真空ロボットの販売が減少いたしました。一方で新エネルギー関連の需要は引き続き増加傾向で推移しており、太陽光発電システム向けの制御機器等の販売が大幅に増加いたしました。この結果、当部門の売上高は126億40百万円（前年同期比34.1%増）となりました。

[電子部門]

電子部門では、携帯電話基地局のインフラ設備向けの電子部品の販売が前年同期に比べ減少いたしました。自動車業界向けの電子部品の販売は増加いたしました。この結果、当部門の売上高は318億68百万円（前年同期比13.7%増）となりました。

[機械部門]

機械部門では、太陽光発電システム向けなど一部設備投資の動きは高まってきましたが、全体的に設備投資は弱い動きで推移し、設備機器の販売は減少いたしました。この結果、当部門の売上高は30億64百万円（前年同期比3.9%減）となりました。

セグメントの業績は次のとおりであります。なお、売上高については、セグメント間の内部売上高又は振替高を含めた売上高で表示しております。

① 日本

国内における設備投資は弱い動きで推移し、設備機器の販売は減少いたしました。成長市場である新エネルギーの分野における太陽光発電システム向けの制御機器及び設備機器、自動車業界向けの電子部品の販売が増加いたしました。この結果、売上高370億94百万円（前年同期比13.3%増）、営業利益9億2百万円（前年同期比14.0%増）となりました。

② アジア

アジア地域では、スマートフォン製造設備向けの電子部品の販売は在庫調整等のため、一時減少いたしました。PLC、インバータ向け及び太陽光発電システム向けの電子部品の販売が増加いたしました。この結果、売上高120億9百万円（前年同期比27.0%増）、営業利益4億29百万円（前年同期比33.5%増）となりました。

③ 欧米

欧米では、インバータ、サーボモータ向けの電子部品の販売が増加いたしました。電力インフラ向けの制御機器の販売が減少いたしました。この結果、売上高13億23百万円（前年同期比5.9%減）、営業利益16百万円（前年同期は営業損失4百万円）となりました。

④ その他

売上高は13億28百万円（前年同期比1.0%減）、営業利益4百万円（前年同期は営業損失6百万円）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第2四半期連結会計期間末の資産合計は、479億88百万円となり前連結会計年度末に比べ7億32百万円増加しました。投資その他の資産の増加が主な要因であります。

当第2四半期連結会計期間末の負債合計は、320億42百万円となり前連結会計年度末に比べ8億64百万円減少しました。支払手形及び買掛金の減少が主な要因であります。

当第2四半期連結会計期間末の純資産合計は、159億45百万円となり前連結会計年度末に比べ15億96百万円増加しました。利益剰余金及び為替換算調整勘定の増加が主な要因であります。

(キャッシュ・フローの状況)

当第2四半期連結累計期間における現金及び現金同等物（以下「資金」という。）は、前連結会計年度末に比べ2億38百万円減少し、当第2四半期連結会計期間末には67億11百万円となりました。

各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は次のとおりであります。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動の結果使用した資金は1億41百万円となりました。これは主に、仕入債務の減少（18億60百万円）、法人税等の支払（3億2百万円）等による減少がある一方で、税金等調整前四半期純利益（14億91百万円）、売上債権の減少（4億57百万円）等による増加により一部増加したものであります。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動の結果使用した資金は53百万円となりました。これは主に、有形固定資産の取得による支出（13百万円）、投資有価証券の取得による支出（16百万円）等によるものであります。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動の結果使用した資金は1億81百万円となりました。これは主に、配当金の支払（1億28百万円）等によるものであります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

今後の国内経済の見通しは、政府の経済・金融政策などを背景に企業や個人の景況感に改善の兆しが見られるものの、中国経済の成長鈍化など景気下振れリスクも存在しており、依然厳しい経営環境が予想されます。当社業績もその影響を避けられず、当初計画を下回る水準で推移していることから、平成25年5月8日発表の連結及び個別の通期業績予想を修正いたしました。

2. サマリー情報（注記事項）に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

税金費用については、当第2四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。

また、見積実効税率を使用できない場合は、税引前四半期純利益に一時差異に該当しない重要な差異を加減した上で、法定実効税率を乗じて計算しております。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

該当事項はありません。

3. 四半期連結財務諸表
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成25年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成25年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	7,433	7,195
受取手形及び売掛金	27,866	28,003
商品及び製品	3,869	4,088
仕掛品	56	42
原材料及び貯蔵品	0	0
その他	607	564
貸倒引当金	△75	△74
流動資産合計	39,758	39,820
固定資産		
有形固定資産	4,074	4,098
無形固定資産		
その他	42	54
無形固定資産合計	42	54
投資その他の資産	3,381	4,015
固定資産合計	7,497	8,168
資産合計	47,256	47,988
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	24,784	23,466
短期借入金	1,650	1,685
1年内返済予定の長期借入金	600	—
未払法人税等	327	606
引当金	—	25
その他	1,285	1,121
流動負債合計	28,648	26,904
固定負債		
長期借入金	2,486	3,098
退職給付引当金	739	746
役員退職慰労引当金	614	639
その他	418	654
固定負債合計	4,258	5,138
負債合計	32,907	32,042

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成25年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成25年9月30日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,935	1,935
資本剰余金	1,341	1,341
利益剰余金	10,437	11,230
自己株式	△53	△53
株主資本合計	13,660	14,452
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	678	1,069
為替換算調整勘定	△31	379
その他の包括利益累計額合計	646	1,449
少数株主持分	41	43
純資産合計	14,349	15,945
負債純資産合計	47,256	47,988

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
 (四半期連結損益計算書)
 (第2四半期連結累計期間)

(単位:百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年9月30日)
売上高	40,635	47,574
売上原価	35,359	41,677
売上総利益	5,275	5,896
販売費及び一般管理費	4,161	4,530
営業利益	1,114	1,366
営業外収益		
受取利息	1	1
受取配当金	23	25
仕入割引	37	29
受取家賃	56	55
その他	56	83
営業外収益合計	176	195
営業外費用		
支払利息	27	24
手形売却損	0	0
売上債権売却損	20	5
為替差損	30	33
その他	7	4
営業外費用合計	86	69
経常利益	1,203	1,491
特別損失		
投資有価証券評価損	65	—
特別損失合計	65	—
税金等調整前四半期純利益	1,137	1,491
法人税等	432	570
少数株主損益調整前四半期純利益	704	921
少数株主利益	0	0
四半期純利益	704	920

(四半期連結包括利益計算書)
(第2四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年9月30日)
少数株主損益調整前四半期純利益	704	921
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△220	392
為替換算調整勘定	33	411
その他の包括利益合計	△187	803
四半期包括利益	517	1,725
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	517	1,723
少数株主に係る四半期包括利益	0	1

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 平成24年4月1日 至 平成24年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 平成25年4月1日 至 平成25年9月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	1,137	1,491
減価償却費	82	98
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	△8	△30
受取利息及び受取配当金	△25	△26
支払利息	27	24
為替差損益 (△は益)	△27	22
投資有価証券評価損益 (△は益)	65	—
売上債権の増減額 (△は増加)	3,303	457
たな卸資産の増減額 (△は増加)	169	43
仕入債務の増減額 (△は減少)	△2,548	△1,860
その他	△119	△61
小計	2,056	158
利息及び配当金の受取額	25	26
利息の支払額	△27	△24
法人税等の支払額	△620	△302
営業活動によるキャッシュ・フロー	1,433	△141
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	△22	△13
投資有価証券の取得による支出	△15	△16
その他	△5	△23
投資活動によるキャッシュ・フロー	△42	△53
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額 (△は減少)	0	—
長期借入れによる収入	—	600
長期借入金の返済による支出	—	△600
リース債務の返済による支出	△34	△53
自己株式の取得による支出	△0	△0
配当金の支払額	△128	△128
財務活動によるキャッシュ・フロー	△161	△181
現金及び現金同等物に係る換算差額	18	138
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	1,246	△238
現金及び現金同等物の期首残高	3,687	6,949
現金及び現金同等物の四半期末残高	4,933	6,711

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

I 前第2四半期連結累計期間(自平成24年4月1日至平成24年9月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント				その他 (注) 1	合計	調整額 (注) 2	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 3
	日本	アジア	欧米	計				
売上高								
外部顧客への売上高	30,090	8,524	1,146	39,761	874	40,635	—	40,635
セグメント間の内部 売上高又は振替高	2,640	934	260	3,835	467	4,303	△4,303	—
計	32,731	9,458	1,406	43,596	1,341	44,938	△4,303	40,635
セグメント利益又は損 失(△)	791	321	△4	1,109	△6	1,102	11	1,114

(注) 1. 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、国内子会社の事業活動を含んでおります。

2. セグメント利益又は損失(△)の調整額11百万円には、セグメント間取引消去9百万円及び棚卸資産の調整額2百万円が含まれております。

3. セグメント利益又は損失(△)は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

II 当第2四半期連結累計期間(自平成25年4月1日至平成25年9月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント				その他 (注) 1	合計	調整額 (注) 2	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 3
	日本	アジア	欧米	計				
売上高								
外部顧客への売上高	34,564	11,118	1,088	46,771	802	47,574	—	47,574
セグメント間の内部 売上高又は振替高	2,530	890	234	3,655	525	4,181	△4,181	—
計	37,094	12,009	1,323	50,427	1,328	51,755	△4,181	47,574
セグメント利益	902	429	16	1,348	4	1,353	12	1,366

(注) 1. 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、国内子会社の事業活動を含んでおります。

2. セグメント利益の調整額12百万円には、セグメント間取引消去10百万円及び棚卸資産の調整額2百万円が含まれております。

3. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報
該当事項はありません。

4. 補足情報

(1) 生産、受注及び販売の状況

①生産実績

当第2四半期連結累計期間の生産実績をセグメントごとに示すと、次のとおりであります。

セグメントの名称	当第2四半期連結累計期間 (自 平成25年4月1日 至 平成25年9月30日)	前年同期比 (%)
その他 (百万円)	305	80.4
合計 (百万円)	305	80.4

- (注) 1. 金額は販売価格によっており、セグメント間の内部振替前の数値によっております。
2. 上記の金額には、消費税等は含まれておりません。

②商品仕入実績

当第2四半期連結累計期間の商品仕入実績をセグメントごとに示すと、次のとおりであります。

セグメントの名称	当第2四半期連結累計期間 (自 平成25年4月1日 至 平成25年9月30日)	前年同期比 (%)
日本 (百万円)	31,626	116.6
アジア (百万円)	8,811	134.5
欧米 (百万円)	721	106.7
報告セグメント計 (百万円)	41,158	119.9
その他 (百万円)	724	82.7
合計 (百万円)	41,882	118.9

- (注) 上記の金額には、消費税等は含まれておりません。

③受注状況

当第2四半期連結累計期間の受注状況をセグメントごとに示すと、次のとおりであります。

セグメントの名称	受注高 (百万円)	前年同期比 (%)	受注残高 (百万円)	前年同期比 (%)
日本	34,630	115.5	10,819	134.1
アジア	12,812	139.9	5,167	124.5
欧米	1,310	91.6	628	79.3
報告セグメント計	48,754	120.1	16,615	127.7
その他	896	106.0	306	65.0
合計	49,650	119.8	16,922	125.5

- (注) 上記の金額には、消費税等は含まれておりません。

④販売実績

当第2四半期連結累計期間の販売実績をセグメントごとに示すと、次のとおりであります。

セグメントの名称	当第2四半期連結累計期間 (自 平成25年4月1日 至 平成25年9月30日)	前年同期比 (%)
日本 (百万円)	34,564	114.9
アジア (百万円)	11,118	130.4
欧米 (百万円)	1,088	95.0
報告セグメント計 (百万円)	46,771	117.6
その他 (百万円)	802	91.8
合計 (百万円)	47,574	117.1

- (注) 1. セグメント間の取引については相殺消去しております。
2. 上記の金額には、消費税等は含まれておりません。